

広島県大竹市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	4,163,810	7,186,700	11,350,510	44.6%	所有者の施業意思が無い人工林、 経営管理が行われていない人工林 について、山地災害防止等の観点 から森林整備を行っていく。
譲与額（円）	19,527,000	5,915,000	25,442,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
意向調査	民有林整備	5,049,000	5,049,000	対象地の人工林（29.8ha）を所有する森林所有者 に対して、意向調査等の森林集積計画調査を行った。
意向調査 準備作業	民有林整備	2,251,700	2,137,700	翌年度以降の意向調査対象地（15.54ha）が意向調 査対象地として適正か判断するため現況の調査を 行った。
基金積立		0	0	
合計		7,300,700	7,186,700	

■今後の実施計画

①小方地区の意向調査の実施

対象区域684.2ha

区域名	林 班							意向調査 開始時期
小方	54	55	56	57	60	61	62	令和8年度 以降
	63	64	65	66	67	68	69	
	70	71	72	73	74	75		

②森林整備業務

意向調査の結果、経営管理権を設定した森林について、
保育間伐を実施する。

